

令和4年度

宝塚市下水道事業会計補正予算書

(3)

宝塚市上下水道局



議案第42号

令和4年度宝塚市下水道事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和4年度宝塚市下水道事業会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出）

第2条 令和4年度宝塚市下水道事業会計予算第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	支 出		（計）
	（既決予定額）	（補正予定額）	
第1款 下水道事業費用	4,494,469千円	6,168千円	4,500,637千円
第3項 特別損失	2,001千円	6,168千円	8,169千円

令和5年（2023年）2月27日提出

宝塚市長 山崎 晴 恵



# 補正予算に関する説明書

( 3 )



# 令和4年度宝塚市下水道事業会計補正予算（第3号）実施計画

## 収益的支出

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1		下水道事業費用	4,494,469	6,168	4,500,637	
	3	特別損失	2,001	6,168	8,169	
		3 その他特別損失	0	6,168	6,168	工事請負契約解除に伴う損害賠償金

# 令和4年度 宝塚市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(千円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

人件費支出	△170,916
流域下水道維持管理負担金支出	△1,051,125
流域下水道維持管理負担金精算による支出	△36
商品又はサービスの購入による支出	△792,653
一般会計からの繰入金精算による支出	△177,718
下水道使用料収入	2,404,567
流域下水道維持管理負担金の精算による収入	11,893
国庫補助金による収入	500
一般会計からの繰入金による収入	1,300,076
他会計からの負担金による収入	6,703
小計	1,531,291
利息の受取額	3
利息の支払額	△260,127
預り金の受取額	47,598
預り金の支払額	△47,598
消費税及び地方消費税支払額	△73,749
その他の収入	12,887
その他の支出	△7,743
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,202,562

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△719,688
有形固定資産の売却による収入	1,350
流域下水道建設改良負担金支出	△169,434
国庫補助金による収入	27,500
一般会計からの繰入金による収入	129,262
長期貸付金の返済による収入	256
長期貸付けによる支出	△540
工事負担金収入	3,271
投資活動によるキャッシュ・フロー	△728,023

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債による収入	1,228,460
企業債の償還による支出	△2,305,400
他会計借入金による収入	300,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△776,940

資金減少額	302,401
資金期首残高	477,100
資金期末残高	174,699

## 注記事項

### I 資金の範囲

資金期末残高と予定貸借対照表に掲記されている現金預金は一致している。

令和4年度宝塚市下水道事業予定貸借対照表  
(令和5年3月31日)

(千円)

				資 産 の 部			
1	固 定 資 産	有 形 固 定 資 産	土 建 物				
(1)	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	
	地 物	減 価 償 却 累 計 額	構 築 物	機 械 及 装 置	工 具 器 具 及 備 品	建 設 仮 勘 定	
						資 産 合 計	
							67,861,854
(2)	無 形 固 定 資 産	施 設 利 用 権					
	イ	電 話 加 入 権					
							5,320,958
(3)	投 入 資 金	出 資 資 産 合 計					
	イ	貸 付 資 産 合 計					
							9,133
							694
							9,827
							73,197,535
2	流 動 資 産	現 金 預 金					
(1)							174,699
(2)							444,812
(3)							3,000
							441,812
							23,780
							640,291
							73,837,826
				負 債 の 部			
3	固 定 負 債	企 業 借 入 金					
(1)							14,523,209
(2)							1,270,000
(3)							29,933
(4)							223,039
							16,046,181
4	流 動 負 債	企 業 借 入 金					
(1)							1,784,380
(2)							264,982
(3)							11,446
(4)							1,797
(5)							16,550
							2,079,155
5	繰 上 げ 負 債	長 期 前 受 取 金					
(1)							29,043,927
(2)							13,696,450
							15,347,477
							33,472,813
				資 本 の 部			
6	資 本	資 本 金					
(1)							24,976,030
							24,976,030
7	剰 余 金	受 贈 財 産 評 価 金					
(1)							12,621,754
							87,379
							59,478
							12,768,611
(2)							
							2,620,372
							2,620,372
							15,388,983
							40,365,013
							73,837,826

## 注記事項

### I 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	構築物 20年～50年 機械及び装置 5年～23年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	施設利用権 50年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額と兵庫県市町村職員退職手当組合に対する積立金不足相当額(協定書に基づく病院事業に対する総支払額を控除した額)の合計額を計上している。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込み額に基づき、当年度の負担に属する額(賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を含む。)を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績額による回収不能見込額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II 貸借対照表等関連

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は3,639,724千円である。

### III 減損損失

#### 1 グルーピングの方法

下水道事業に使用している固定資産は、その全てが一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

#### 2 減損の兆候

当年度において、減損の兆候は認識していない。

# 補正予算に関する資料

( 3 )



収 益 的 支 出

(千円)

項 目	節	既決予定額	補正予定額	計	備 考
3	特別損失	2,001	6,168	8,169	
	3 その他特別損失	0	6,168	6,168	
	その他特別損失	0	6,168	6,168	工事請負契約解除に伴う損害賠償金